

平成 30 年度

[小学校教員のための中学校英語免許]

免許法認定講習

ご案内

<申請予定>

本講習は文部科学省への申請が認められた場合に実施致します。認められなかった場合は実施しないことをございますのでご承知おきくださいますようお願い致します。

受付期間／平成30年4月16日（月）～5月25日（金）

国立大学法人 琉球大学

小学校教員のための中学校英語免許 免許法認定講習のご案内

国立大学法人琉球大学では文部科学省の委託事業として平成 28 年度より [小学校教員のための中学校英語免許・免許法認定講習] を沖縄県教育委員会の協力を得て実施しています。この事業は、次期学習指導要領（外国語活動の教科化）の全面実施に向けて、小学校の現職教員が、新たな指導方法などを身に付け、専科教員として指導ができるようにするためのものです。

小学校教諭普通免許状所持者で 3 年以上の実務経験がある方は、教職に関する科目 4 単位、教科に関する科目 10 単位、合計 14 単位を修得することによって、中学校教諭二種免許状（外国語 [英語]）を取得することができます。

現職の教員が受講しやすいように、夜間や週末、夏休みなどに講義を開講します。この機会に、多くの小学校の先生方が本講習を受講してくださいませようにご案内いたします。

受講資格	小学校教諭普通免許状所持者で3年以上の実務経験*がある方 *実務経験：小学校教諭普通免許状を取得した後の小学校（特別支援学校小学部も含む）における教諭又は講師（非常勤の講師を除く。）としての実務経験に限ります。
受講料	無料

受講の流れ	◎受講の申込み ◆申込時提出書類等 ①「英語認定講習受講申込書」 ②「受講許可書」送付用の返信用封筒（返信先を記入して82円切手貼付） ③「単位修得証明書」送付用の返信用封筒（返信先を記入して82円切手貼付） ・所定の「申込書」に記入後、下記宛郵送してください。 〒903-0213 西原町字千原1番地 琉球大学教育学部総務係・英語認定講習担当 ・封書には必ず「英語免許認定講習申込書在中」と朱書してください。 「申込書」は、本「案内書」の最終ページに掲載しています。 コピーしてお使いください。また、琉球大学教育学部ウェブページからダウンロードできますので、そちらを使っても構いません。 (http://www.edu.u-ryukyu.ac.jp/) ・申し込み期間は平成30年4月16日（月）～5月25日（金）です。 申込期限の厳守をお願いします。（※追加申込みはできません。） ・「申込書」の内容について確認の連絡をさせていただく場合がございますので、連絡先を必ず明記してください。 ・「申込書」には小学校教諭普通免許状所持者で、かつ3年以上の実務経験があることを所属長に証明して貰ってください。
	◎受講許可証の受理 申込書の内容を確認しましたら、本学教育学部担当から「英語認定講習受講許可証」をお送りします。
	◎講習の受講 指定の教室までお越しいただき、講習を受講してください。
	◎単位修得証明書の受理 全科目修了後（平成31年3月中旬予定）に「単位修得証明書」を送付致します。
	※受講に関するご質問及びご相談は下記までお願いします。 （講習申込先とは異なりますのでご注意ください。） 琉球大学教育学部英語教育講座 大城賢（おおしろけん） 電話：098-895-8413 Fax：098-895-8413 e-mail：koshiro@edu.u-ryukyu.ac.jp

平成 30 年度開設科目の概要と講習日程一覧			
	科目名 担当者名	概 要	実施日時
		教育課程及び指導法に関する科目	
1	英語科教育法Ⅱ 大城賢 與儀峰奈子 深澤 真 (1 単位)	小学校外国語活動の経緯や現状、小・中・高等学校の英語教育における連携の実状と校種ごとに期待される役割、第二言語習得研究の概要と第二言語習得研究の成果にもとづく授業づくりについて解説する。また、各種教授法を理解するとともに、教授理論を実際の授業に生かすことができる指導技術について学ぶ。	9 月 1 日 (土) 9 月 8 日 (土) 予備日 9 月 16 日 (日) (10:20~17:50)
2	英語科教育法Ⅲ 大城賢 (1 単位)	教材開発についての知識を深める。また、実際に教材を作成することを通して教材開発の技術を身に付ける。さらに、授業 VTR の視聴や模擬授業をとおして教材の活かし方、授業展開の仕方について学ぶ。	8 月 4 日 (土) 8 月 18 日 (土) 予備日 8 月 25 日 (土) (10:20~17:50)
3	英語科教育法Ⅳ 東矢光代 (1 単位)	特定のテーマに沿ったマイクロティーチングを基に、授業研究を行う。扱うテーマは「Warm-Up」「帯活動」「ペア・グループ活動」「ICTの活用」「異文化理解」「ティーチャートーク」を予定している。	11/21, 11/28, 12/5, 12/12, 12/19, 1/16, 1/23, 1/30 の 全 8 回 (水 19:40~21:10)
		生徒指導, 教育相談及び進路指導等に関する科目	
4	生徒指導 A (進路指導含む) 上間陽子 (2 単位)	生活指導の方法について、とくに学級づくり、保護者とのやり取り、多様な機関との連携について学ぶ。	8 月 9 日 (木) ~ 13 日 (月) (10:20 分~16:10) 予備日 8 月 23 日 (木)
5	生徒指導 B (進路指導含む) 丹野清彦 村末勇介 (1 単位)	生活指導・生徒指導・進路指導の意義や実践、課題等について理解するとともに、実際の事例に言及しながら、時代や社会が要請する諸事項にこたえうる生活指導・生徒指導・進路指導の力量の向上を図る。	12 月 8 日 (土) ~ 9 日 (日) (10:20~17:50)

6		学校カウンセリング (教育相談含む) 仲村将義 (2単位)	教育相談の全体像と基本原理・方法及び学級崩壊・不登校・いじめ・問題行動等についての考え方と対応の仕方などについて学ぶ。	8月23日(木) 8月24日(金) 8月28日(火) (8:30~17:30)
7		教育相談 仲村将義 (1単位)	教育相談の全体像と基本原理や方法について学ぶ。	12月27日(木) 12月28日(金) (10:20~17:50)
異文化理解				
8		英語の多様性と文化 I 高良宣孝 (1単位)	国際語としての英語の多様性について概観し、「世界諸英語 (World Englishes)」の現状やその言語的・文化的側面を学ぶ。特にこの授業では、英語を第1言語として使用しているイギリス、アメリカ、オーストラリアの英語を概観し、それぞれの国や地域で使用されている英語の多様性について比較しながら学んでいく。	10月13日(土) 10月20日(土) 予備日 10月27日(土) (10:20~17:50)
9	教科に関する科目	英語の多様性と文化 II 高良宣孝 (1単位)	国際語としての英語の多様性について概観し、「世界諸英語 (World Englishes)」の現状やその言語的・文化的側面を学ぶ。特にこの授業では、英語を公用語(第2言語)や外国語として使用しているインド、東南アジア、アフリカ、東アジア等の国々の英語を概観し、それぞれの国や地域で使用されている英語とアメリカやイギリスの英語との相違点を概観し、その多様性について比較しながら学んでいく。	11月10日(土) 11月17日(土) 予備日 11月24日(土) (10:20~17:50)
10		異文化コミュニケーション概説 高良宣孝 (1単位)	異文化間、特に日本人とアメリカ人との間のコミュニケーションで見られる様々な現象を通して、異文化間でのコミュニケーションについての基本的な問題を考えながら異文化コミュニケーションについて学ぶ。	7月7日(土) 7月21日(土) 予備日 7月28日(土) (10:20~17:50)

英語学			
11	教科 に 関 する 科 目	英語の 音声・語構造 石原昌英 (1単位)	英語の音韻論・形態論に関する基本的項目について学ぶ。音声環境により異なる発音、接辞・複合などの語形成について、英語教育に活用できる知識の習得に重点を置く。受講生によるデータ分析も取り入れ、知識の定着を図る。 9月15日(土) 9月22日(土) 予備日 9月23日(日) (10:20~17:50)
		英文法 吉本靖 (1単位)	英文法の様々な基本的項目について学ぶ。実際の英語の運用において役立つ知識、および英語教育において有効な知識の習得に重点を置き、練習問題も適宜行い定着を図る。 8月18日(土) 8月25日(土) 予備日 9月2日(日) (10:20~17:50)
英語コミュニケーション			
13		オーラル コミュニケ ーションI Kevin Watson George MacLean 與儀峰奈子 深澤 真 (1単位)	ビデオや e-learning 教材を活用し、様々な場面・状況に応じた英語表現に触れ、ペアやグループのロールプレイ等を通して、コミュニケーション能力を高める演習を行う。特定の場面・状況に合った英語表現の定着・活用を目指す。 2019年 2月16日(土) 2月17日(日) 予備日 2月23日(土) (10:20~17:50)
英米文学			
14		アメリカ 文学演習 I 小林正臣 (2単位)	アメリカ文学の諸作品を読むことを通じて、文学に対する理解と親しみを深め、読解力の向上を図る。扱う作品は主として短篇を扱う。 10月2日~ 2018年1月29日迄 毎週火曜日 (18:00~19:30)
15	教	英米文学 概論 平良勝明 (2単位)	イギリス、そしてアメリカの代表的文学作品を概観し、欧米の芸術・文化に親しみ、その背景、あるいはそれらの作品にみられる思想的・社会的・教育的な意味も理解できるようにする。また英米を代表する児童文学も視野に入れ、英米の文化・文学の基礎になる作品をビデオ教材も交えながら幅広く鑑賞し、英米文化・文学への理解を深め、その知識の現場での応用の可能性も検討する。 10月4日~ 2019年1月31日迄 毎週木曜日 (19:40~21:10)

16	科 に 関 す る 科 目	英語文学 小林正臣 (1単位)	英米を含む英語圏の文学作品を読むことを通じて、英語文学に対する理解と親しみを深め、読解力の向上を図る。	8月14日(火)～ 8月15日(水) (10:20～17:50)
----	---------------------------------	------------------------------	---	--

実施講習について

注 意 事 項	<p>※申込期限は締切日当日(5月25日)の17:00(申込書必着)です。</p> <p>※講習日程(開始時間及び終了時間を含む)・担当講師は変更となる場合がございます。教育学部ウェブページにて必ず事前にご確認ください。</p> <p>※受講会場は全て琉球大学です。受講受付後、「受講許可書」に教室名等を明記致します。講義ごとに教室が異なりますのでご注意ください。</p> <p>※琉球大学が主催する講習は平成30年度(3年間)で終了となります。それ以降は沖縄県教育委員会が必要に応じて免許法認定講習を実施する予定です。したがって、平成30年度から受講を開始する場合は、免許に必要な全ての教科を琉球大学が提供することを保障するものではありません。</p>
受 講 の 際 の 留 意 事 項	<p>■講習の中止について 受講希望者が5人以下の場合、悪天候、自然災害、その他やむを得ない大学側の都合等により、講習の開催を変更、中止する場合があります。 その場合には、本学教育学部ウェブページ上や、Eメール等でお知らせします。</p> <p>■受講人数の制限について 受講人数は30人以下を原則とします。 ただし、アメリカ文学演習I、英米文学概論、英語科教育法IVについては、学部学生との合同クラスであることから10人以下とします。</p> <p>■持ち物について 当日は、受講許可証(申込受付後、本学教育学部担当から送付されるもの)、筆記用具の他出席簿用の印鑑をご準備ください。その他、講習で必要なものが生じた場合は、本学教育学部ホームページまたはEメールによりお知らせします。</p> <p>■昼食について 昼食については、各自ご用意ください。学内には大学生協がありますが、土曜日・日曜日は営業しておりません。なお、講義教室の近くにはコンビニエンスストアや食堂はございませんので、ご注意ください。</p>

<p>■駐車場について 大学の学生用駐車場をご利用下さい。</p>
<p>■受講上特別な措置を希望する場合について 本学での講習を希望する方で、障害（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、病弱等）その他の理由により受講上特別な措置を希望する方は、必ず受講申込書提出時に本学教育学部担当までお申し出ください。また、日常的に補聴器、松葉杖及び車椅子等を使用している方で希望する措置等があれば、お申し出ください。 なお、お申し出が遅くなった場合、また、支援内容や本学の設備によっては、ご希望に沿うことができないこともありますのでご了承ください。</p>
<p>■講義の様子を録画する事がありますのでご了解ください。</p>
<p>■アンケート等にご協力くださいますようお願いいたします。</p>

必修単位一覧

<根拠規定>教育職員免許法別表第8（隣接校種の免許状の取得）

取得免許状	基礎免許状	基礎免許状を取得した後	
中学校教諭	小学校教諭	最低在職年数（※）	3
二種免許状	普通免許状	修得を要する最低単位数	14

※小学校教諭普通免許状を取得した後の小学校（特別支援学校小学部含む）における教諭又は講師（非常勤の講師を除く。）としての在職年数に限ります。

〈最低修得単位の内訳〉 中学校教諭二種免許状（外国語（英語））						
在職年数	教科に関する科目		教職に関する科目		教科又は教職に関する科目	総単位数
	修得単位の内訳	計	修得単位の内訳	計		
3	下記第1表に掲げる、全ての科目について各1単位以上を修得する。	10	<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程及び指導法に関する科目 2単位 ・生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目 2単位 <p>※上記の科目について、下記第2表に掲げる、全ての科目について各1単位以上を修得する。</p>	4	0	14

			<p>※小学校の教員で中学校の教科の免許を所持している場合は、「生徒指導、教育相談及び進路指導」に関する科目は不要です。ただし、その場合は、教科教育法に関する科目を3単位以上を取得する必要があります。</p>		
--	--	--	--	--	--

第1表 教科に関する科目（教育職員免許法施行規則第4条）		
免許教科	教科に関する科目	対応する平成30年度の開設講座名
英語	英語学	英語の音声・語構造、英文法
	英米文学	アメリカ文学演習Ⅰ、英米文学概論、英語文学
	英語コミュニケーション	オーラルコミュニケーションⅠ
	異文化理解	英語の多様性と文化Ⅰ、英語の多様性と文化Ⅱ、異文化コミュニケーション概説

第2表 教職に関する科目（教育職員免許法施行規則第18条の2）			
免許教科	教職に関する科目		対応する平成30年度の開設科目
英語	教育課程及び指導法に関する科目	各教科の指導法	英語科教育法Ⅱ～Ⅳ
	生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	生徒指導（進路指導含む）	生徒指導A、B
		教育相談	教育相談、学校カウンセリング

国立大学法人琉球大学 [中学校英語免許] 免許法認定講習 受講申込書

ふりがな		生年月日	Ⅱ・S	年	月	日
氏名		性別	男・女			
住所	〒					
連絡先	(所属校・自宅・携帯)					
Eメール						
所属校		教職経験年数				
基礎免許状	小学校教諭（一種、二種、専修）免許状					
授与年月日	免許状授与年月日		年	月	日	

受講申込書

希望する講習の数字に○を付けてください。（日程を十分に確認してください。）

No.	講習名	No.	講習名	No.	講義名
1	英語科教育法Ⅱ	7	教育相談	13	オーラルコミュニケーションⅠ
2	英語科教育法Ⅲ	8	英語の多様性と文化Ⅰ	14	アメリカ文学演習Ⅰ
3	英語科教育法Ⅳ	9	英語の多様性と文化Ⅱ	15	英米文学概論
4	生徒指導A	10	異文化コミュニケーション概説	16	英語文学
5	生徒指導B	11	英語の音声・語構造		
6	学校カウンセリング	12	英文法		

受講者所属長の 受講資格証明	上記受講者は小学校教諭普通免許状所持者で、かつ3年以上の実務経験があることを証明します。
	所属（校）機関名
	所属（校）機関長名

印

【記入上の注意事項】

- ① このページをコピー、またはダウンロードしてお使いください。
- ② 視覚障害、聴覚障害、肢体不自由など、受講上特別な措置を希望する場合はお問合せください。
- ③ Eメールは講義・課題の様式等、送付にも利用致しますので、携帯電話メールアドレス以外をご記入ください。